小平郷土資料通信 No.32

研究が進む小平のクビナガリュウ（2）

鹿児島大学大学院理工学研究科　中　谷　大　輔

文化交流センターで一部を展示している小平町産クビナガリュウ化石は1991年の地質学会で、仲谷英夫さん（当時香川大学、現鹿児島大学）によって産出報告が行われ、翌年には鈴木茂さん（林原自然科学博物館）によって古生物学会にも報告されました。しかし、本格的な研究は、1992年に香川大学教育学部地学教室の学生であった細岡加容子さんによって行われた卒業研究があるのみです。細岡さんは、歯や脊椎骨、四肢骨などを中心に研究を行いその結果、クビナガリュウの中でも比較的首の長い、エラスモサウルス科の仲間であることが分かりました。

この化石は、全国的にみてもたいへん貴重な化石ですが、あまり研究が進んでいません。そこで、鹿児島大学理学部は小平町教育委員会から化石を借り受け、同大学大学院理工学研究科地球環境科学専攻の院生中谷大輔が本格的な研究に取り組むことになりました。今回の研究では、頭骨を中心に全身骨格を見直すことで、小平町産クビナガリュウはいったいどのような動物であったのか。さらに詳しく解明できるのではないかと期待が持たれています。（完）

番屋がＡＩＲ ＤＯ機内誌「ＲＡＰＯＲＡ（ラポラ）」３月号で紹介されました

北海道国際航空（AIR ＤＯ）の機内誌に、旧花田家番屋が紹介されました。番屋を特集したのは、北海道遺産を連載するコーナー。暖かいイラストや文章から冬空の下、凜とたたずむ番屋の存在感と幻となった鰊ロマンを生き生きと伝えます。図書室に置いています。是非ご覧ください。

４月の古文書解読講座の予定
５日に実施します

うちの子一番クラブ
参加者募集

幼稚園・保育園入園前の１歳から３歳までの幼児と保護者を対象とした「うちの子」も、この春で10年目を迎えます。

月一回の「うちの子」で、お子さんたちと保護者たちの楽しい交流を図りましょう。

○対 象 者　平成17年４月２日～平成19年４月30日生まれの幼児及びその保護者
○応募方法　参加希望者は４月当初に登録していただきます。登録者には、毎月のご案内をハガキ等で通知します。
○連 絡 先　文化交流センター　電話 56－9500

おびら子育てサロン・鬼鹿幼児遊びクラブ

子育て中の保護者の情報交換・子どもの遊び場として「おびら子育てサロン」、「鬼鹿幼児遊びクラブ」を開設しています。

絵本の読み聞かせや遊具（積み木や滑り台など）遊びができますので、お気軽に参加してください。

● 遊 び 場 情 報 ●

	おびら子育てサロン	鬼鹿幼児遊びクラブ
開催日	毎週火曜日、木曜日	毎週火曜日
時　間	10：30～11：30	９：30～11：30
会　場	文化交流センター	鬼鹿はまなす荘
参加料	無　　料	
対象者	０歳児～３歳児及びその保護者	

スポーツ安全保険のおすすめ

この保険は、スポーツ・文化・ボランティア活動、地域活動を行う５名以上のグループが対象です。

【対象となる事故種】
●グループ活動中の事故　●往復移動中の事故

【保険有効期間】
平成20年４月１日から平成21年３月31日まで
（途中加入は、保険料を振り込んだ翌日から対象）

【申し込み先】
海洋センター・文化交流センター
役場各支所に用紙を備えております。

【問い合わせ先】
海洋センター　TEL ５９－１２１６

対象となる団体	掛金（人／年）	障害保険（保険金額）				賠償責任保険（限度額）	共済見舞金
		死亡	後遺障害	入院(日額)	通院(日額)		
○子どもの団体（中学生以下） ○文化・ボランティア活動（高校生以上）	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体賠償 １人　１億円 １事故　５億円 財物賠償 500万円	急性心不全・脳内出血等 自然死 160万円
○成人のスポーツ団体（高校生以上）	1,000円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
○高校生以上のスポーツ活動団体	1,500円	1,500万円	3,000万円	4,000円	1,500円		